



- 「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の主な取組の一つである防災教育の促進について、滋賀県栗東市立葉山小学校と連携し、水防災に関する授業の指導計画作成に取り組んでいます。
- 今回は、授業や野洲川河川敷での水防災学習をおこなった5年生児童が、大雨に備えた行動や対処方法など、授業で学んだことについて自ら考え、その内容を発表しました。
- また、6年生では、先生から過去の災害を学び大雨災害に備えるための授業と、国交省職員から洪水を防ぐための対策についての説明を行いました。



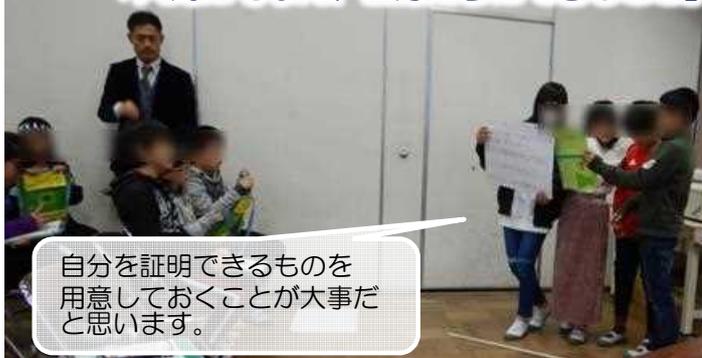
栗東市立
葉山小学校

- 日時：平成30年12月3日（月）10:45～14:20
- 場所：栗東市立葉山小学校
- 参加者：葉山小学校5年生児童 約70名、6年生児童約35名、
担当教職員、琵琶湖河川事務所 2名

5年生

班別発表

「大雨にそなえ、自分たちにできること」



自分を証明できるものを
用意しておくことが大事だ
と思います。

洪水の時にいつ行動するかを
あらかじめ考えておきます。



6年生

先生による授業

「大雨の災害に備えよう」



大雨が降ったらどのような場所が危ないのか考える



洪水を防ぐ対策について国交省から説明

発表のおもな内容など

- ・あらかじめ非常用品を準備する。
- ・避難場所、ルートを確認しておく。
- ・洪水の時にテレビ等から情報を集める。
- 国交省より
- ・他の班の発表も含めて今日の内容を家の人とあらためて話し合ってもらいたい。

授業の感想

- ・栗東市でも洪水や土砂災害が起こる可能性はある。
- ・自分の住んでいる近くでも、1つの台風で被害を受けた方や、なくなった方がいると知り、こわくなった。
- ・平成25年の台風は、栗東市だけでなく他の市や町でも被害がでていると思う。

✓次回は平成31年1月16日に全校児童を対象に洪水を想定した避難訓練を実施する予定です。



【水防災意識社会再構築】大規模水害が起こりうること、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及びことを念頭に、自ら行動し、地域の防災力を高め、社会経済被害を最小化するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。

【問合せ先】国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 調査課
☎520-2279 大津市黒津4-5-1 ☎077-546-0844



来年2019年は
野洲川放水路通水40年！